

クリーンボア蛇腹管

【警告】

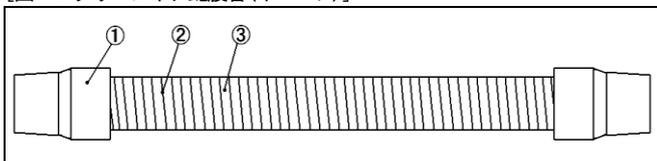
- ・ 本品を使用する前に本書を必ず良く読んでください。
- ・ 本品を使用する前に、必ず接合状態およびリークの無いことを確認してください。
- ・ 本品は未滅菌です。使用前に必要により洗浄・消毒、または滅菌を行ってください。

【形状・構造及び原理等】

＜概要・構成＞

本品は [図1] のように3つの部品が一体で構成されており、用途に合わせて [表2] のように7種があります。

【図1：クリーンボア蛇腹管(イメージ)】



【表1：構成部品】

(表中記号は図1に対応)

| 部品名称 | 材質・規格等 |
|------------|--|
| ① コネクタ | シリコンゴム、ID22mm 接合 |
| ② スパイラルコード | ポリエチレン樹脂 |
| ③ 透明チューブ | ハイトレル®樹脂 ※1 TPC-ET (熱可塑性ポリエステルエラストマー) |

※1：米国デュボン社の登録商標です。

【表2：商品一覧】

| 商品名 | ***商品コード |
|----------------------|----------|
| 1 クリーンボア蛇腹管 20cm ※2 | 42002 |
| 2 クリーンボア蛇腹管 30cm ※2 | 42003 |
| 3 クリーンボア蛇腹管 45cm ※2 | 42004 |
| 4 クリーンボア蛇腹管 60cm ※2 | 42005 |
| 5 クリーンボア蛇腹管 75cm ※2 | 42006 |
| 6 クリーンボア蛇腹管 110cm ※2 | 42007 |
| 7 クリーンボア蛇腹管 150cm ※2 | 42008 |

※2：実物全長はインチサイズのため、表記と若干誤差があります。

**【使用目的又は効果】

＜使用目的＞

本品は主に機器と患者間の連結管として用いられ、換気ガスの流入を行う再使用型の蛇腹管です。

**【使用方法等】

＜使用方法＞

1. 本品を使用する前に、あらかじめ洗浄・消毒または滅菌を行います。
2. 使用機器に適したサイズの蛇腹管を選択します。
3. 本品と使用機器の接続状態および、各接合部並びに蛇腹管などにキズや亀裂・汚損等のないことを点検します。
4. 本品を用いて人工呼吸器用呼吸回路などを構成する場合は、各構成部品と適切に接合できることを確認してください。また、呼吸回路を使用する際は、機器の取扱説明書に従い、必ず使用前の点検を実施してください。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

1. 本品を使用する前に本書を必ず良く読んでください。
2. 本品を使用する前に、キズ、ヒビ割れ・劣化等の損傷や破損がないことを確認してください。
3. 本品を人工呼吸器および加湿加温器、麻酔器、人工鼻・ネプライザ・フィルタ等と組み合わせて使用する場合は、必ず併用する医療機器と適切に接合できることを確認してください。接合部が緩い場合など異常が認められる場合は使用しないでください。
4. 本品を人工呼吸器などに組み付けた際は、使用前に必ず機器の取扱説明書、又は適切な方法でリークチェックを行ってください。
5. 本品の使用中は接合部に緩みが無いことを確認してください。
6. 本品を使用機器から取り外す場合は、透明チューブ（蛇腹管）を持って無理に引っ張らないでください。取り外す際は、コネクタ部を持って取り外してください。
7. 使用済み品は医療用廃棄物として適切に処理してください。
8. 本品を消毒や滅菌する際は、次のような塩素、又は酸化剤を含む液は使用しないでください。本品の透明チューブを劣化させる可能性があります。(次亜塩素酸、塩素炭化水素、芳香炭化水素、無機酸、フォルムアルデヒド、フェノール)
9. 本品を紫外線環境に長期間にわたり曝さないでください。透明チューブを劣化させる可能性があります。
10. 本品はプラズマ滅菌は行わないでください。

**【保管方法及び有効期間等】

＜貯蔵・保管方法＞

- ・ 本品は直射日光を避けて保管してください。
- ・ 保管温度：-40～+70℃

＜有効期間＞

製造日より5年間（自己認証）。個包装の表示ラベルに使用期限が表示されています。

【保守・点検に係る事項】

＜洗浄・消毒・滅菌＞

- ・ 本品を洗浄する際は、透明チューブの劣化を防ぐため、中性洗剤を使用してください。洗浄後は十分に水ですすぎ洗いをしてください。
- ・ 本品をEOガス滅菌する場合は、滅菌機器製造者の指示書、又は医療機関の指針に従い適切に行ってください。
- ・ オートクレープ滅菌は121℃以下で行ってください。また、滅菌前に十分に洗浄を行い、付着物を除去してください。
- ・ 薬液消毒や洗浄剤を用いる場合は、溶剤製造者の推奨する濃度及び時間に従い適切に行ってください。
- ・ 本品の洗浄・消毒・滅菌を行った後は、透明チューブに劣化や破損の無いことを点検してください。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＜製造販売業者＞

クロス・メディカルサービス株式会社

＜製造業者＞

ゲルメドコーポレーション (GaleMed Corporation)、台湾